

発注情報詳細（物品・委託等）

公表日	平成30年9月25日（火）	契約番号	5026
入札方法	公募型指名競争入札（入札書の持参による）		
委託名	青葉消防署ほか5施設建築物外壁調査委託		
履行場所	横浜市青葉区市ケ尾町33番地1ほか		
履行期間	契約締結日から平成30年12月25日（火）まで		
発注担当課	公益財団法人横浜市建築保全公社 技術部 保全企画課 企画調整係 横浜市中区本町3丁目30番地7 横浜平和ビル8階 TEL 045-306-7276 / F A X 045-664-7055		
最低制限価格制度	適用		
入札参加資格	所在地区分、企業規模	市内、中小企業	
	種 目	320:各種調査企画	順位 1位
	登録細目	(C)建築物劣化調査	
	その他	<p>①横浜市契約規則第3条第1項に掲げる者でないこと及び同条2項の規定により定めた資格を有する者であること。</p> <p>②入札参加意向申出書提出期限日から開札日までの間のいずれの日においても横浜市指名停止等措置要綱に基づく指名停止を受けていない者であること。</p> <p>③平成29、30年度横浜市一般競争入札有資格者名簿（物品・委託等）において、登録されていること。</p> <p>④当該業務について ア-自社にて 赤外線技術資格者を自ら雇用し、調査・解析・報告書等の作成ができること。（委託業務経歴書に資格者証の写しを添付し提出すること。） イ-当該業務の実績（官公庁・民間、元請け・下請問わず）を有する者であること。 （委託業務経歴書に契約書の写しを添付し提出すること。）</p>	
指名・非指名通知日及び通知の方法	平成30年10月5日（金）普通郵便にて発送		
設計図書の見覧	当ホームページに掲載（ http://www.y-hozen.or.jp/ ）		
入札参加申込	提出書類	公募型指名競争入札参加意向申出書、委託業務経歴書	
	受付場所	総務部総務課契約係	
	締切日時	平成30年10月2日（火） 正午まで	申込方法
質問	締切日時	平成30年9月27日（木） 正午まで	
	提出方法	持参、F A X又は電子メールで発注担当課に提出すること 電子メールアドレス：soumuka-keiyaku@bz04.plala.or.jp	
	回答日時	平成30年10月1日（月） 午後1時	
	回答方法	当ホームページに掲載（ http://www.y-hozen.or.jp/ ）	
入札及び開札時間	平成30年10月11日（木） 午後1時30分		
入札及び開札場所	横浜市中区本町3丁目30番地7 横浜平和ビル8階 会議室		
支払い条件	前金払	しない	部分払 しない
契約担当課	総務部総務課契約係		電話 045-641-3124

平成30年9月 提出

常務理事

部長

課長

係長

課員

設計者

委 託 設 計 書

委 託 名 青葉消防署ほか5施設建築物外壁調査委託

履行場所 横浜市青葉区市ヶ尾町33番地1ほか

金 円

履行期限 平成30年12月25日

備考

青葉消防署ほか5施設建築物外壁調査委託						
細目	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1 青葉消防署	(対象面積:730 m2)					
(1)直接人件費						
事前案内(10施設の複合)	施設との調整含む	1	式			
事前準備	現地予備調査・調査計画等資料作成	1	式			
現地調査(赤外線調査等)	全面目視調査・部分打診・機械器具損料含む	1	式			
解析及び解析図作成	損傷図面・赤外線画像等作成・写真台帳含む	1	式			
報告書作成	PDF・CADデータ作成含む	1	式			
図面作成	報告書用立面図等	1	式			
小計						
(2)直接物品費						
直接物品費		1	式			
特別安全対策	交通整理員(B)	2	日			
小計						
計						

青葉消防署ほか5施設建築物外壁調査委託						
細目	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
2 山下地域交流センター	(対象面積:80 m2)					
(1)直接人件費						
事前案内	施設との調整含む	1	式			
事前準備	現地予備調査・調査計画等資料作成	1	式			
現地調査(打診)	全面目視・打診・機械器具損料含む	1	式			
解析及び解析図作成	損傷図面・写真台帳含む	1	式			
報告書作成	PDF・CADデータ作成含む	1	式			
図面作成	報告書用立面図等	1	式			
小計						
(2)直接物品費						
直接物品費		1	式			
特別安全対策	交通整理員(B)	2	日			
高所作業車	10m未満、1日 オペ付き、燃料含む	1	台			
小計						
計						

青葉消防署ほか5施設建築物外壁調査委託						
細目	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
3 海の公園	(対象面積:1,130 m ²)					
(1)直接人件費						
事前案内	施設との調整含む	1	式			
事前準備	現地予備調査・調査計画等資料作成	1	式			
現地調査 (打診を主に赤外線併用)	全面目視調査・打診・機械器具損料含む	1	式			
解析及び解析図作成	損傷図面・赤外線画像等作成・写真台帳含む	1	式			
報告書作成	PDF・CADデータ作成含む	1	式			
図面作成	報告書用立面図等	1	式			
小計						
(2)直接物品費						
直接物品費		1	式			
特別安全対策	交通整理員(B)	2	日			
高所作業車	10m未満、1日 オペ付き、燃料含む	2	台			
小計						
計						

青葉消防署ほか5施設建築物外壁調査委託						
細目	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
4 金沢土木事務所	(対象面積:220 m ²)					
(1)直接人件費						
事前案内	施設との調整含む	1	式			
事前準備	現地予備調査・調査計画等資料作成、隣地調整含む	1	式			
現地調査(赤外線調査等)	全面目視調査・部分打診・機械器具損料含む	1	式			
解析及び解析図作成	損傷図面・赤外線画像等作成・写真台帳含む	1	式			
報告書作成	PDF・CADデータ作成含む	1	式			
図面作成	報告書用立面図等	1	式			
小計						
(2)直接物品費						
直接物品費		1	式			
特別安全対策	交通整理員(B)	1	日			
小計						
計						

青葉消防署ほか5施設建築物外壁調査委託						
細目	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
5 埋蔵文化センター	(対象面積:1,630 m ²)					
(1)直接人件費						
事前案内	施設との調整含む	1	式			
事前準備	現地予備調査・調査計画等資料作成	1	式			
現地調査(赤外線調査等)	全面目視調査・部分打診・機械器具損料含む	1	式			
解析及び解析図作成	損傷図面・赤外線画像等作成・写真台帳含む	1	式			
報告書作成	PDF・CADデータ作成含む	1	式			
図面作成	報告書用立面図等	1	式			
小計						
(2)直接物品費						
直接物品費		1	式			
特別安全対策	交通整理員(B)	2	日			
小計						
計						

青葉消防署ほか5施設建築物外壁調査委託						
細目	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
6 二ツ橋地域ケアプラザ	(対象面積:50 m2)					
(1)直接人件費						
事前案内	施設との調整含む	1	式			
事前準備	現地予備調査・調査計画等資料作成	1	式			
現地調査	全面目視・打診調査・機械器具損料含む	1	式			
解析及び解析図作成	損傷図面・赤外線画像等作成・写真台帳含む	1	式			
報告書作成	PDF・CADデータ作成含む	1	式			
図面作成	報告書用立面図等	1	式			
小計						
(2)直接物品費						
直接物品費		1	式			
特別安全対策	交通整理員(B)	1	日			
小計						
計						

委託仕様書

平成30年 9月

公益財団法人 横浜市建築保全公社

委託名	青葉消防署ほか5施設建築物外壁調査委託
履行場所	横浜市青葉区市ケ尾町33番地1ほか
履行期限	<p>契約締結日から平成30年12月25日（火）まで（履行期限とは、下記（2）までをいう。）</p> <p>(1)現地調査は、平成30年11月30日（金）までに完了すること。</p> <p>(2)報告書（完成図書）は、平成30年12月25日までに完了検査を受け、手直しがある場合は手直しを完了すること。</p>
対象施設	外壁調査施設一覧による。
調査目的	建築基準法第12条第2項における政令に基づく外壁調査を実施することで劣化状況を把握し、外壁修繕工事の必要性について考察することを目的とする。
調査内容及び実施	<p>調査内容及び実施</p> <p>(1) 業務計画書の提出</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 提出期限 契約後 7日以内</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 提出部数 2部</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 記載事項 調査の日程、報告書作成日程・提出日を記載した全体工程表、調査に携わる人員体制表・資格登録証写しなど。</p> <p>(2) 対象外壁面等を外観目視の上、原則打診法での調査実施とするが、打診法が困難な場合に限り赤外線装置法にて実施し、結果に基づき報告書を作成する。</p> <p>(3) 調査範囲は、告示282号にある「落下により歩行者等に危害を加える恐れのある部分」、「当該壁面の全面かつ当該壁面高さの概ね2分の1の水平面内に、公道、不特定または多数の人が通行する私道、構内通路、広場を有するもの」とし、その全てを調査範囲とする。不明な点は別途協議すること。</p> <p>(4) 外壁調査は、調査の実務経験のある有資格者自身又は有資格者立会により行うものとする。</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 外壁点検資格は次による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一級建築士もしくは二級建築士 ・建築基準法第12条第一項に規定する建築物調査員 <p style="margin-left: 20px;">イ 赤外線装置法による調査（撮影）、解析及び報告書の作成資格は次による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤外線サーモグラフィ等の有資格者 <p>(5) 日程調整は、公社担当者と打合せを行い調査前に施設に赴き、施設側と調整を行う事とする。休館日がある場合には優先して調査日に設定すること。施設の運営状況に即した点検を行い、点検の際は、周囲の状況を十分に確認し、業務担当者の安全はもとより、施設管理者及び利用者の安全には十分留意すること。</p> <p>(6) 調査に際しては労働安全衛生規則を順守し、安全に配慮するとともに危険が生じる可能性がある行為は行わないこと。また、周囲の安全状況も十分に確認すること。</p> <p>(7) 現場状況により隣地等に立ち入りの必要な場合は、受託者の責任において隣地等の関係者の許可を得ること。</p> <p>(8) 受託者は、前出（1）を完了した後1週間以内に以下に掲げる書類を提出し、委託者の承諾を得ること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撮影に使用される機器等のパンフレット及び、機器の校正記録。 ・赤外線画像解析に使用される解析ソフトウェアのパンフレット。 ・調査実施計画書。（調査予定日、調査範囲及び方法、撮影位置等記載を含む） ・その他、委託者が提出を求める書類等。

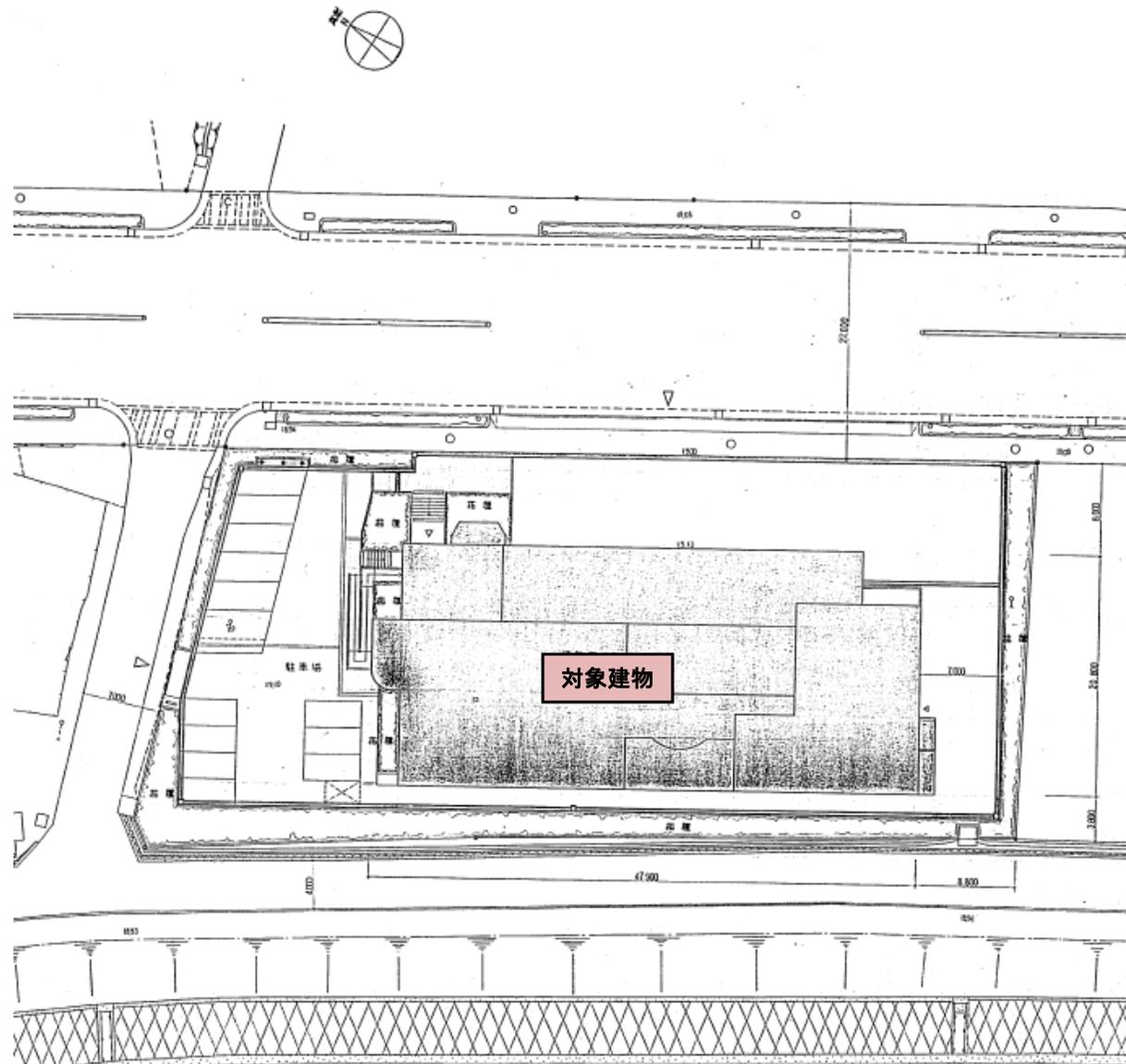
- 調査方法
- A. 打診法による場合は、下記による。
- (1) 手の届く範囲とし、危険性のない範囲で脚立、梯子等を使用し可能な限り高所までを打診すること。
 - (2) 地盤面からの打診範囲のほかの上部では、屋上、バルコニー等床面がある場合は有効に利用し、開口部があれば施設側の許可のもと無理のない範囲で打診を行うこと。
- B. 赤外線装置法による場合は、下記による。
- (1) 調査機器については以下の通りとする。
 - ① 検出素子は $640 \times 480 \div 30$ 万画素以上とし、温度分解能は 0.05°C 以下とする。
 - ② 画像解析時に温度表示が可能なフォーマットで画像保存機能を有すること。
 - ③ 赤外線画像と同時に可視画像が撮影できること。
 - (2) 撮影精度については以下の通りとする。
 - ① 対象壁面において、 $15\text{mm}/\text{pix}$ 以下の解像度とすること。
 - ② 撮影対象との角度は撮影水平角 $\pm 30^{\circ}$ 、撮影上下角 $\pm 45^{\circ}$ 以内とすること。
 - ③ ①及び②に定める数値が確保できない場合は、精度上の問題が無いと判断される場合に限り、委託者の承諾の上実施すること。
 - ④ 調査時の天候、日照等を十分に考慮して撮影すること。
 - (3) 赤外線画像解析に使用する解析ソフトウェアについては以下の通りとする。
 - ① 温度データを画素ごとに、特定の(指定した)温度差に基づいて解析表示が可能なものとする。
 - ② 浮き、剥離等、支障部分のみを画素ごとに画像内に明示できるものとする。
 - (4) 赤外線画像解析については以下の通りとする。
 - ① 部分打診により確認した浮き、剥離等の部分を赤外線画像で確認し、支障部分と正常部分の温度差(基準温度差)を特定すること。
 - ② 基準温度差は、撮影面毎及び撮影日毎に確認し、報告書に記載すること。
 - ③ 基準温度差を基に、赤外線画像内の温度データを、解析ソフトウェアで解析し、浮き剥離等、支障部分を特定すること。
- 調査実施計画 (1) 前項を踏まえ、調査実施10日前までに、調査施設敷地周囲地図、配置図・立面図等に調査範囲、調査方法、赤外線装置法による場合はその撮影立ち位置などを記載した上で、調査上の問題点、隣地立入りなどの協議を行うものとする。
- 報告書等 (1) 全面打診調査及び赤外線画像解析終了後、報告書(カラー印刷A4版2部、ハードファイル見出し付)及びデータ(CD-R:2部)を提出すること。
- (2) 報告書の内容は以下とする。
- ・赤外線画像は、正常部と浮き、剥離部分の温度差を画素毎に明確に表示したものとし、基準温度差を特定した箇所の赤外線画像を添付すること。
 - ・外壁改修工事が既に行われている施設は、補修状況を踏まえた報告書とすること。(補修が必要な浮き部分のみを判断し図面化すること。)
 - ・支障部分を画素毎に明示した赤外線画像及び、支障部分を画素毎に明示した同時撮影(同アングル)の可視画像を添付すること。
 - ・対象面との撮影距離を画像毎に正確に明示すること。(撮影位置を立面図等に明記し、写真帳との整合性を図ること。)
 - ・打診調査では、打診調査状況の写真を添付すること。
 - ・浮き、剥離、大きなひび割れ等の位置を立面図に正確に記入すること。
 - ・浮き、剥離等の面積集計表を添付すること。
 - ・浮き及び剥離がある場合、調査者として劣化状況に対する考察及び補修の緊急性についてのコメントを加えること。
 - ・図面化された浮きに対する判定は、打診法によるものか赤外線装置法により判断したものかを明確にした表現とすること。
 - ・小さな浮きを報告書上浮きと判断しない場合は、その判断基準等を明確にし、委託者の承諾を得ること。
 - ・その他、委託者が必要と認める書類を添付すること。

- その他
- (1) 機密保持
 - ・受託者は、業務上知り得た機密を第三者に漏らしてはならない。
 - ・受託者は、成果品について発注者の承諾なしに他のいかなる者に対しても閲覧、複写譲渡又は提供をしてはならない。
 - (2) 疑義等
 - ・受託者は、調査業務において疑義等が生じた場合は、公社担当者に文書にて提出し誠意をもって対応に当たること。
- 注意事項
- (3) 健康増進法の施行による公共建物内・教育施設敷地内の全面禁煙化に伴い、当該敷地内では禁煙となっています。
 - (4) 調査を行う者は、現場での業務及び作業に適した服装、履物を着用すること。
 - (5) 調査を行う者は、名札又は腕章等を着けて業務を行うこと。
 - (6) 調査の際は、周囲の状況を十分に確認し、調査箇所への施設利用者等の接近を防止するなど安全対策に万全を期すこと。
 - (7) 撮影に写る人物及び周囲のプライバシーの保護に十分気を付けること。

委託名： 青葉消防署ほか5施設建築物外壁調査委託

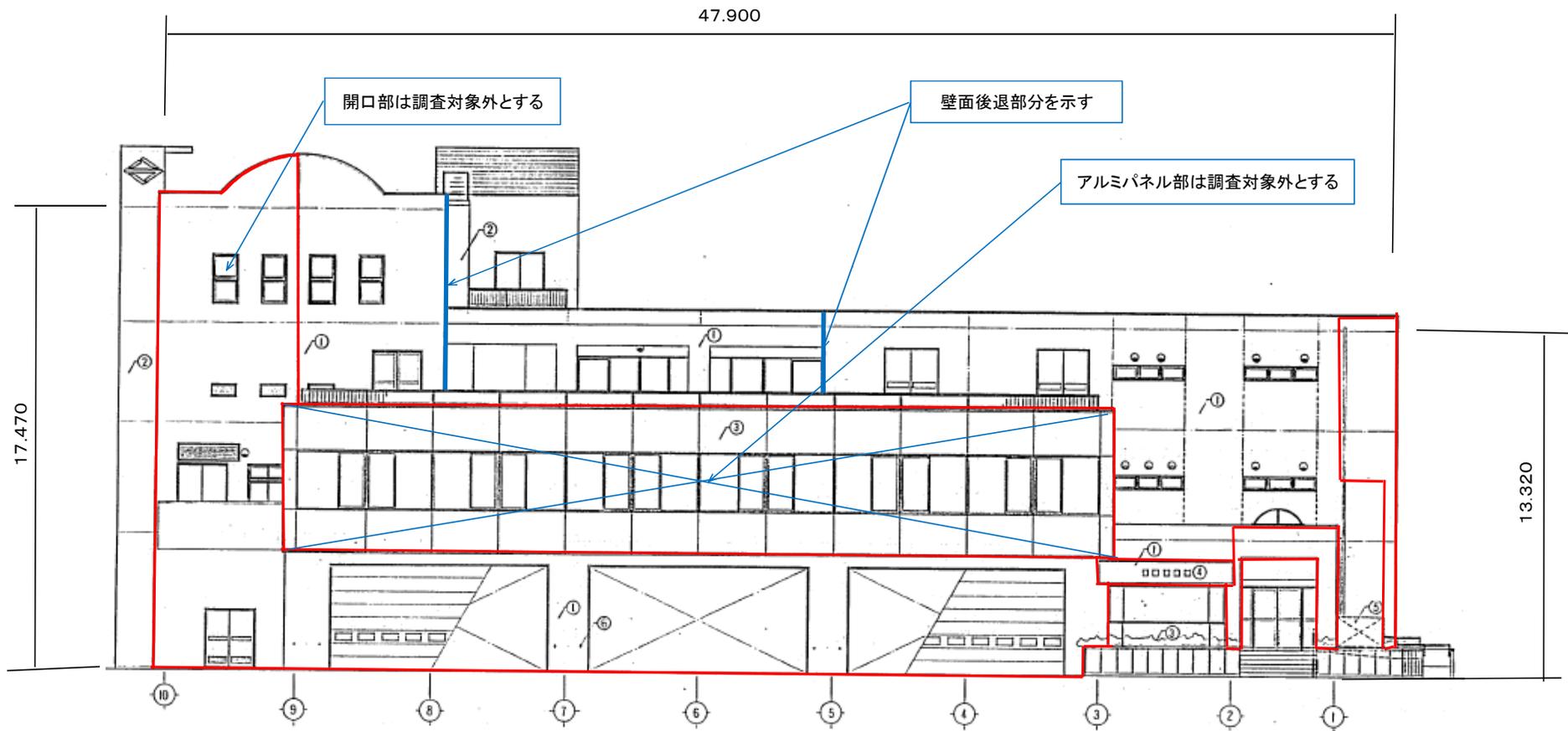
外壁調査施設一覧

No 棟	No 施設	施設名	住所	建物構造規模	竣工年度	対象仕上げ	調査対象面積	過去の外壁改修	調査方法
1	1	青葉消防署	青葉区市ケ尾町33番地1	鉄筋コンクリート造 地上3階	1994	タイル張り	約 730 m ²	未改修	打検・赤外線
2	2	山下地域交流センター	緑区北朔町1777番地1	木造 地上2階	1989	ラスモルタル(木造)	約 80 m ²	未改修 (2008、2012年塗 装更新のみで補 修の記述なし)	打検・赤外線
3	3	海の公園(管理センター棟)	金沢区海の公園10番地	鉄筋コンクリート造 地上2階	1986	タイル張り	約 1,130 m ²	未改修	打検・赤外線
4	4	金沢土木事務所(本館)	金沢区寺前一丁目9番26号	鉄筋コンクリート造 地上3階	1969	モルタル塗り(RC下地)	約 220 m ²	1982年度増築工 事時に補修履歴 あり(詳細不明)	打検・赤外線
5	5	埋蔵文化財センター(A棟、B棟 一部)	都筑区勝田町760番地	鉄筋コンクリート造 地上4階	1972	モルタル塗り(RC下地)	約 1,630 m ²	未改修	打検・赤外線
6	6	二ツ橋地域ケアプラザ	瀬谷区二ツ橋町83番地4	鉄筋コンクリート造 地上3階	1991	タイル張り	約 50 m ²	未改修 (2005年洗浄の みで補修の記述 なし)	打検



配置図

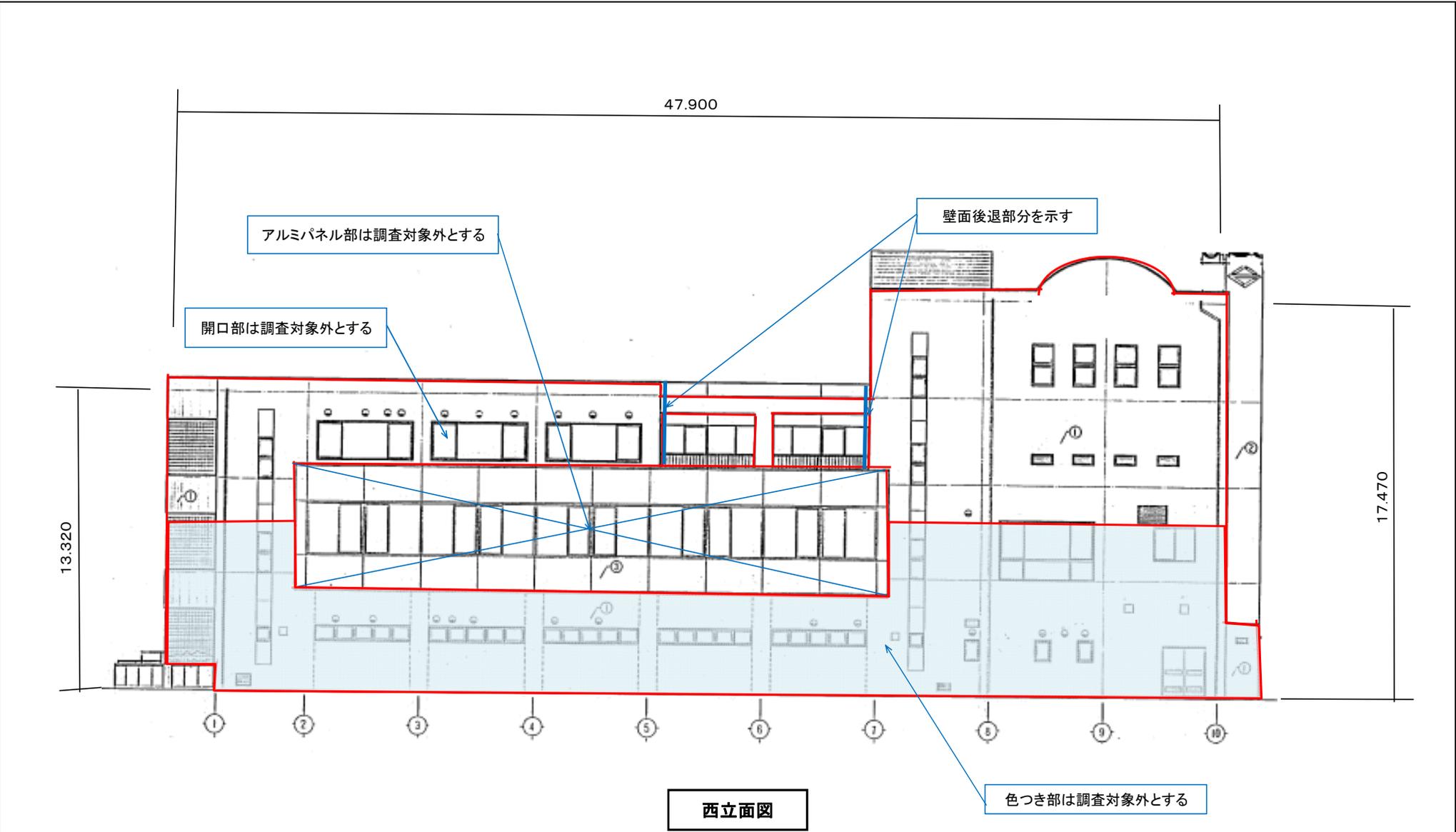
建物名称	青葉消防署	No.	A - 1/4
------	-------	-----	---------



東立面図

※赤線部分は調査対象範囲を示す。

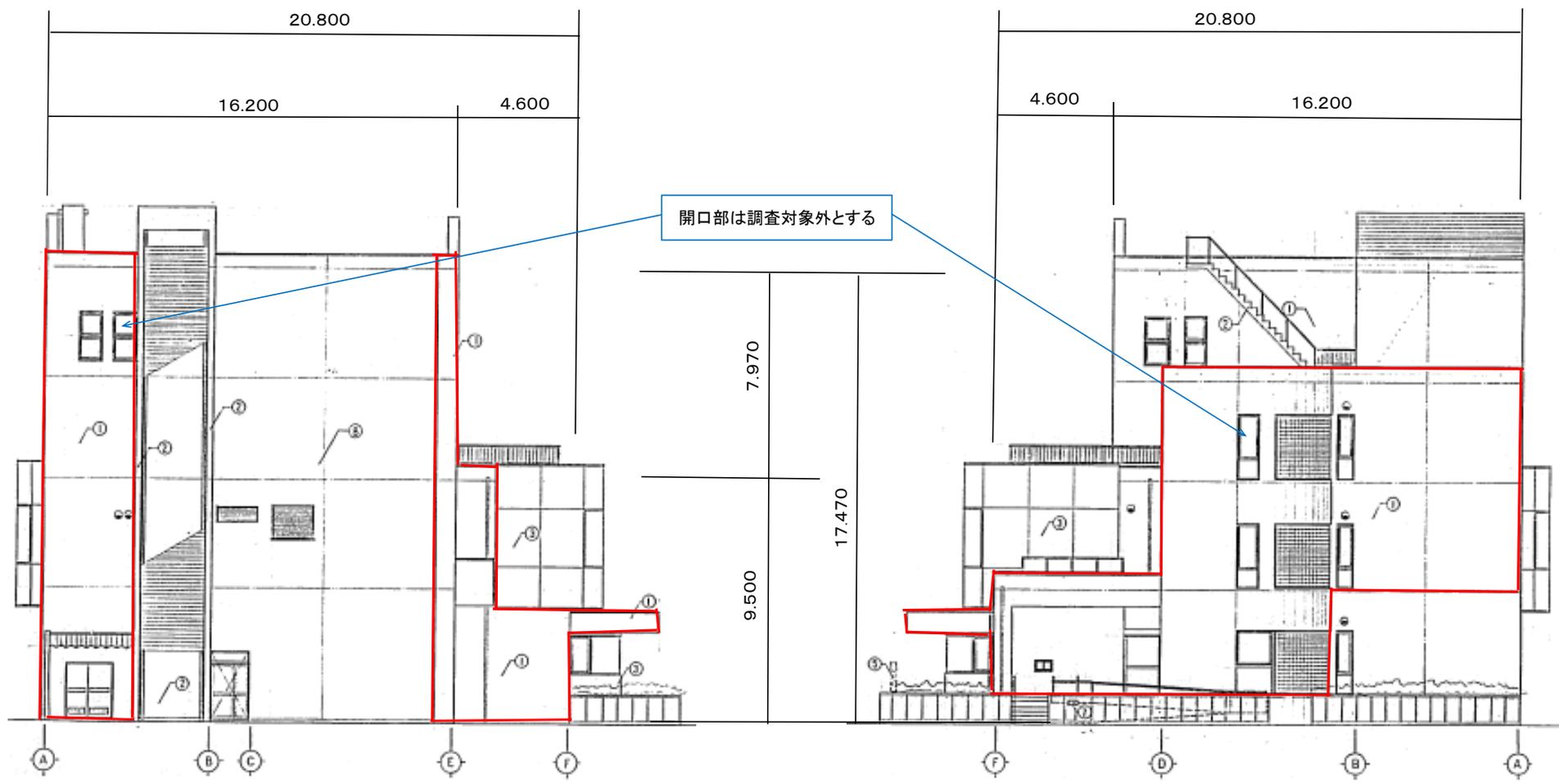
※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。



※赤線部分は調査対象範囲を示す。

※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。

建物名称	青葉消防署	No.	A - 3/4
------	-------	-----	---------



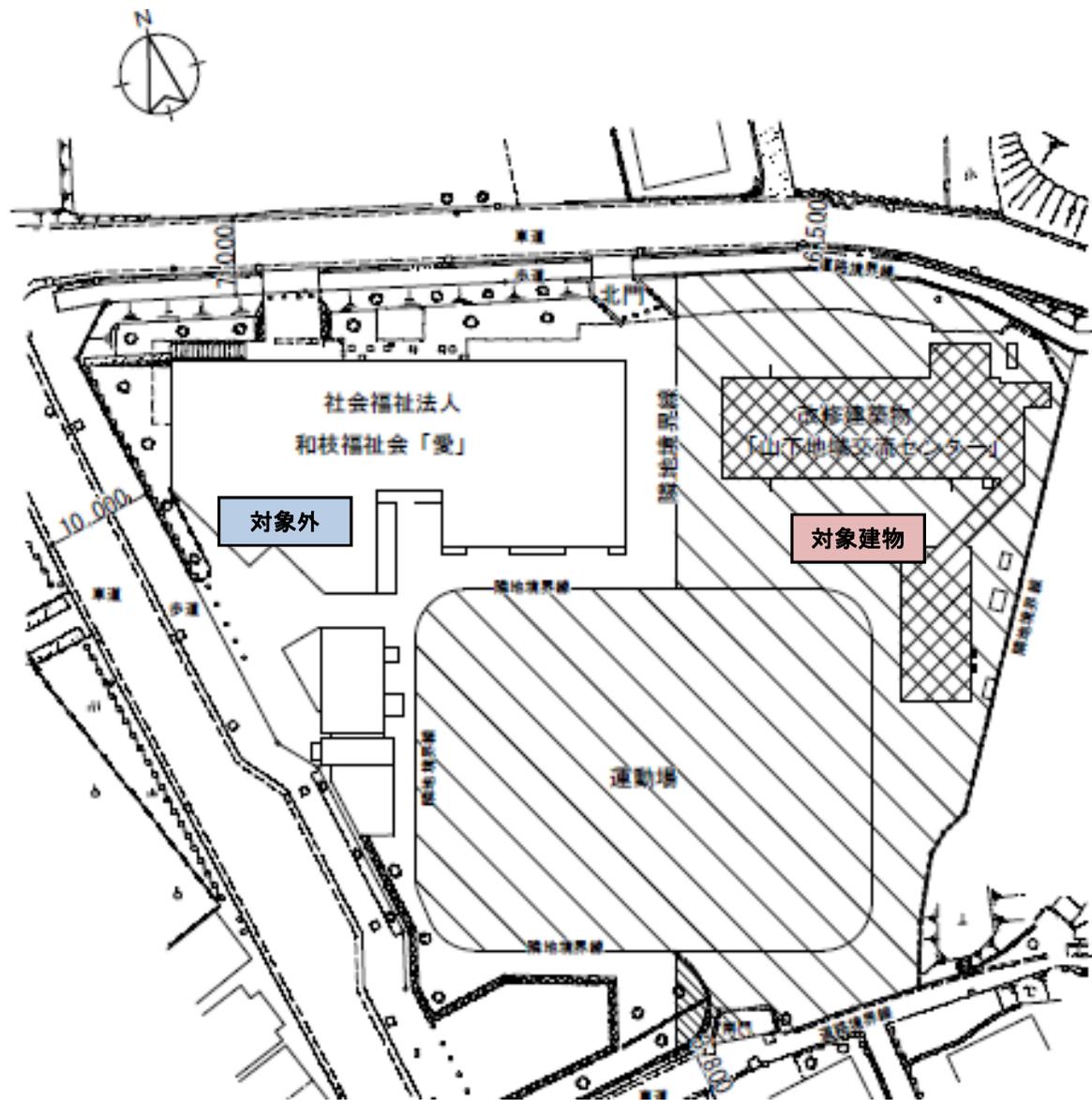
南立面図

北立面図

※赤線部分は調査対象範囲を示す。

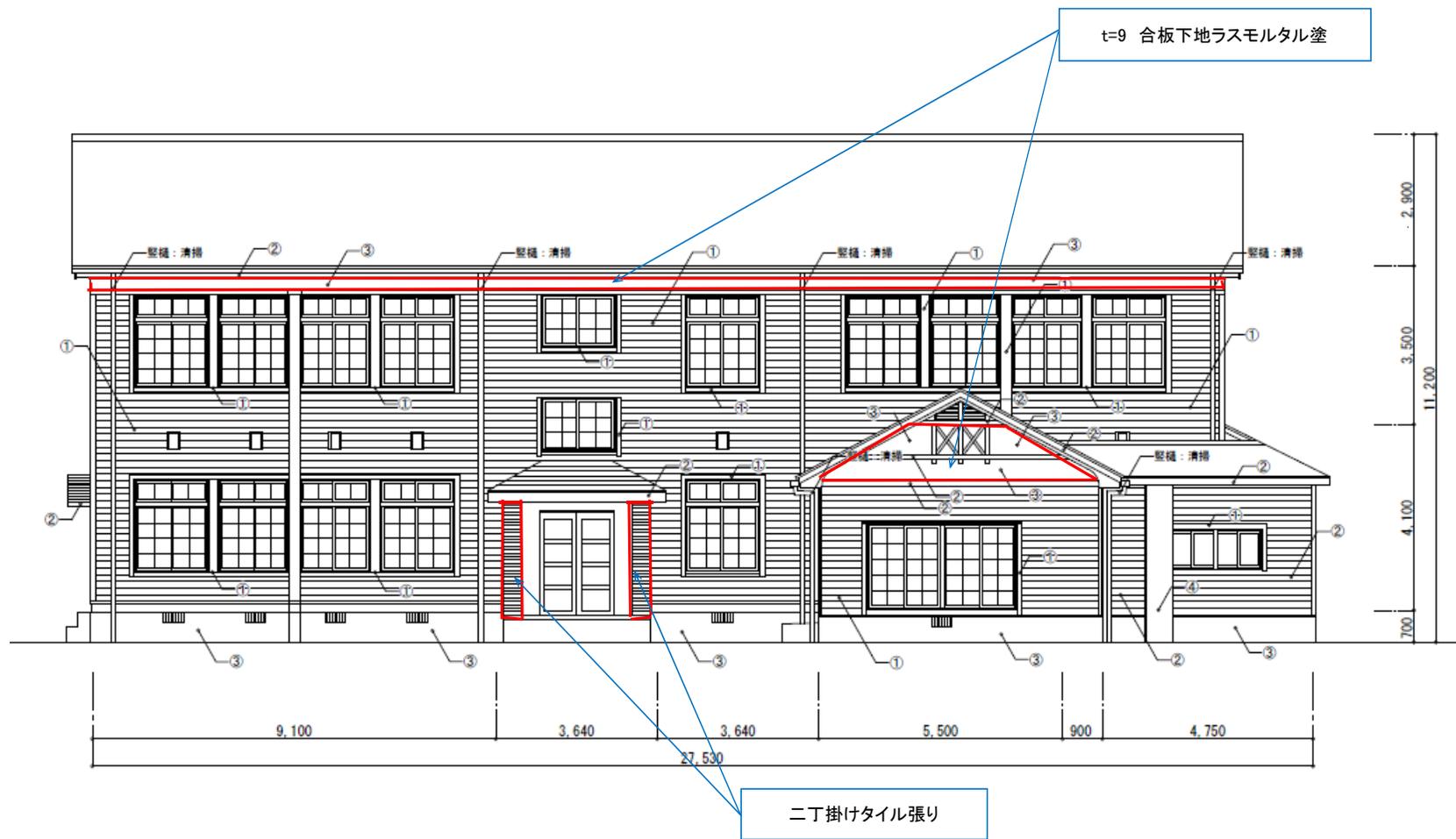
※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。

建物名称	青葉消防署	No.	A - 4/4
------	-------	-----	---------



配置図

建物名称	山下地域交流センター	No.	A - 1/5
------	------------	-----	---------



南立面図

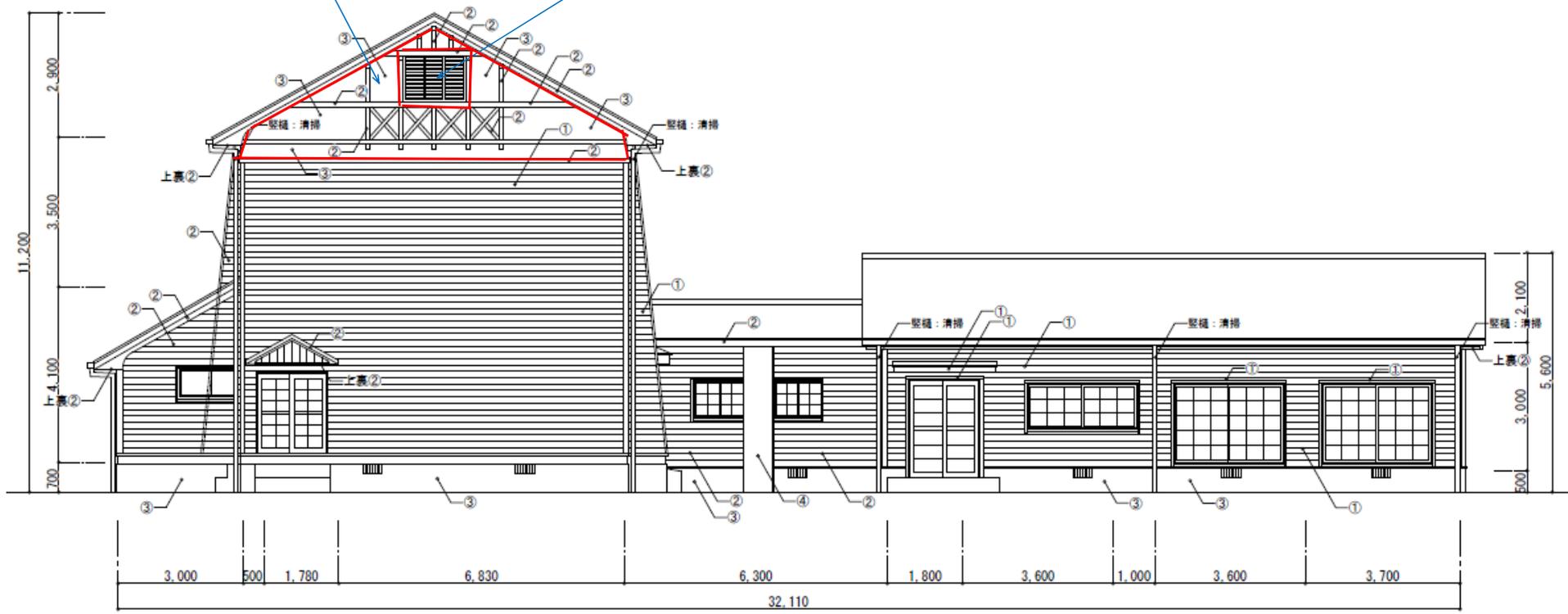
※赤線部分は調査対象範囲を示す。

※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。

建物名称	山下地域交流センター	No.	A - 2/5
------	------------	-----	---------

t=9 合板下地ラスモルタル塗

開口部は調査対象外とする

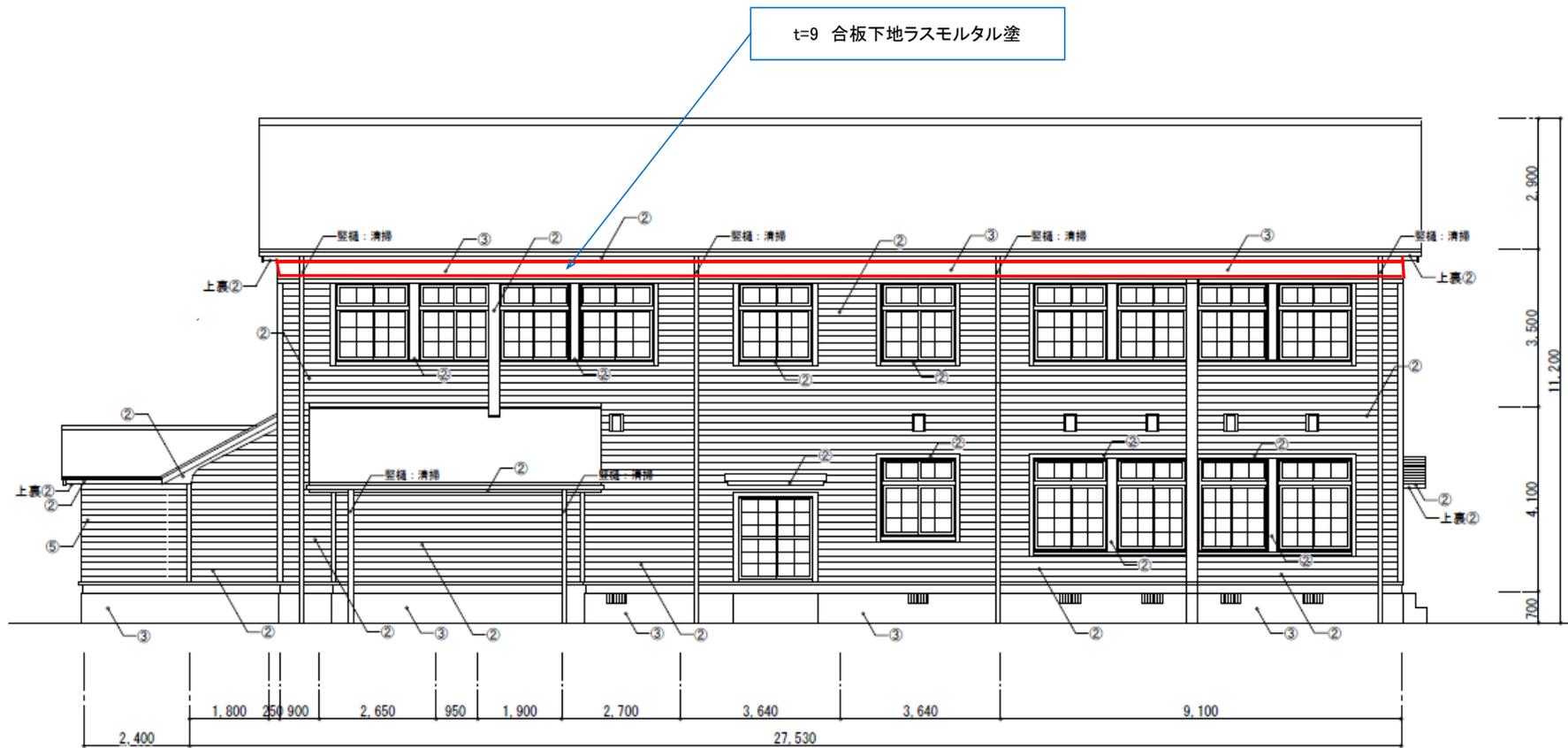


西立面図

※赤線部分は調査対象範囲を示す。

※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。

建物名称	山下地域交流センター	No.	A - 3/5
------	------------	-----	---------

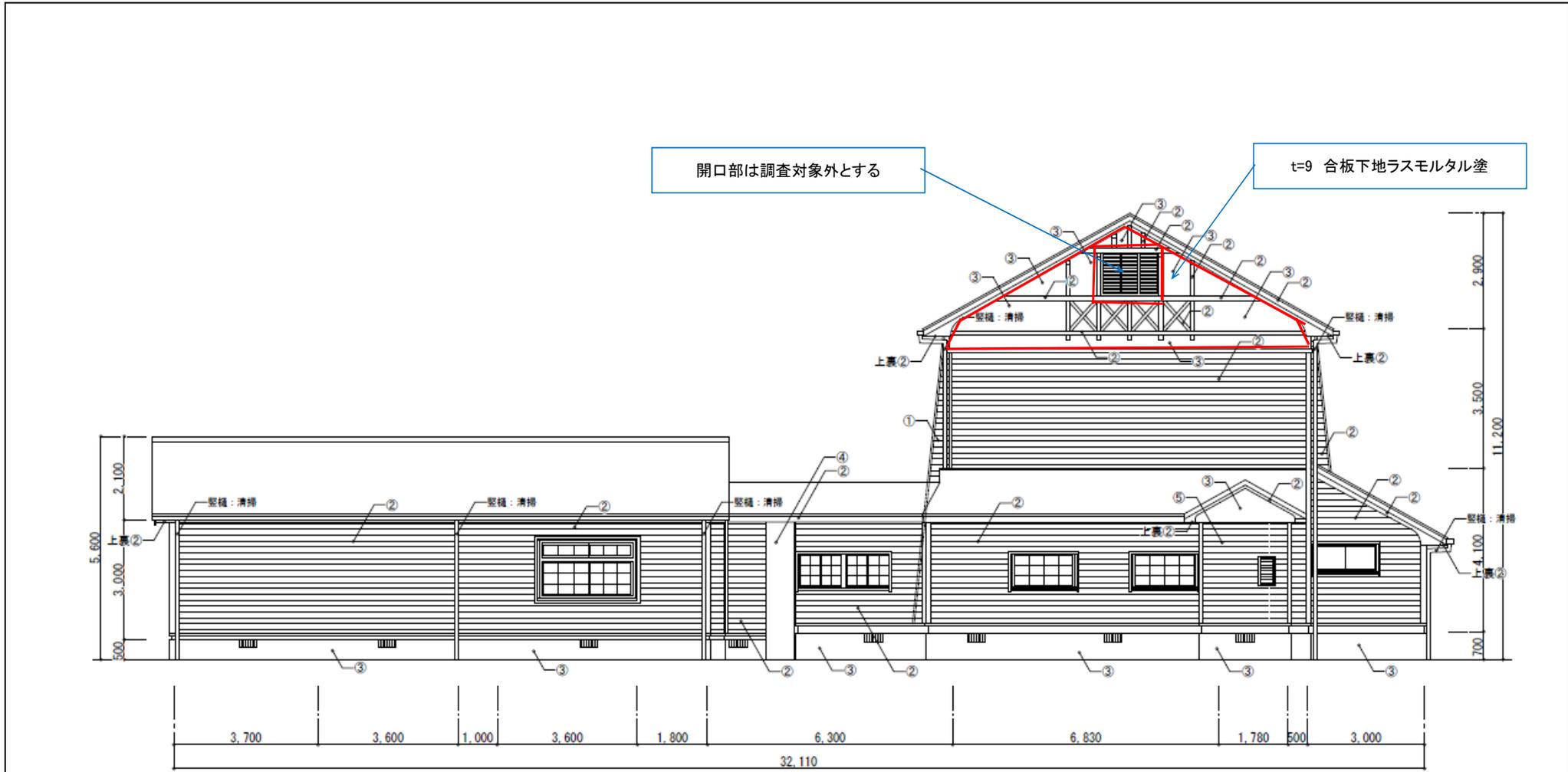


北立面図

※赤線部分は調査対象範囲を示す。

※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。

建物名称	山下地域交流センター	No.	A - 4/5
------	------------	-----	---------

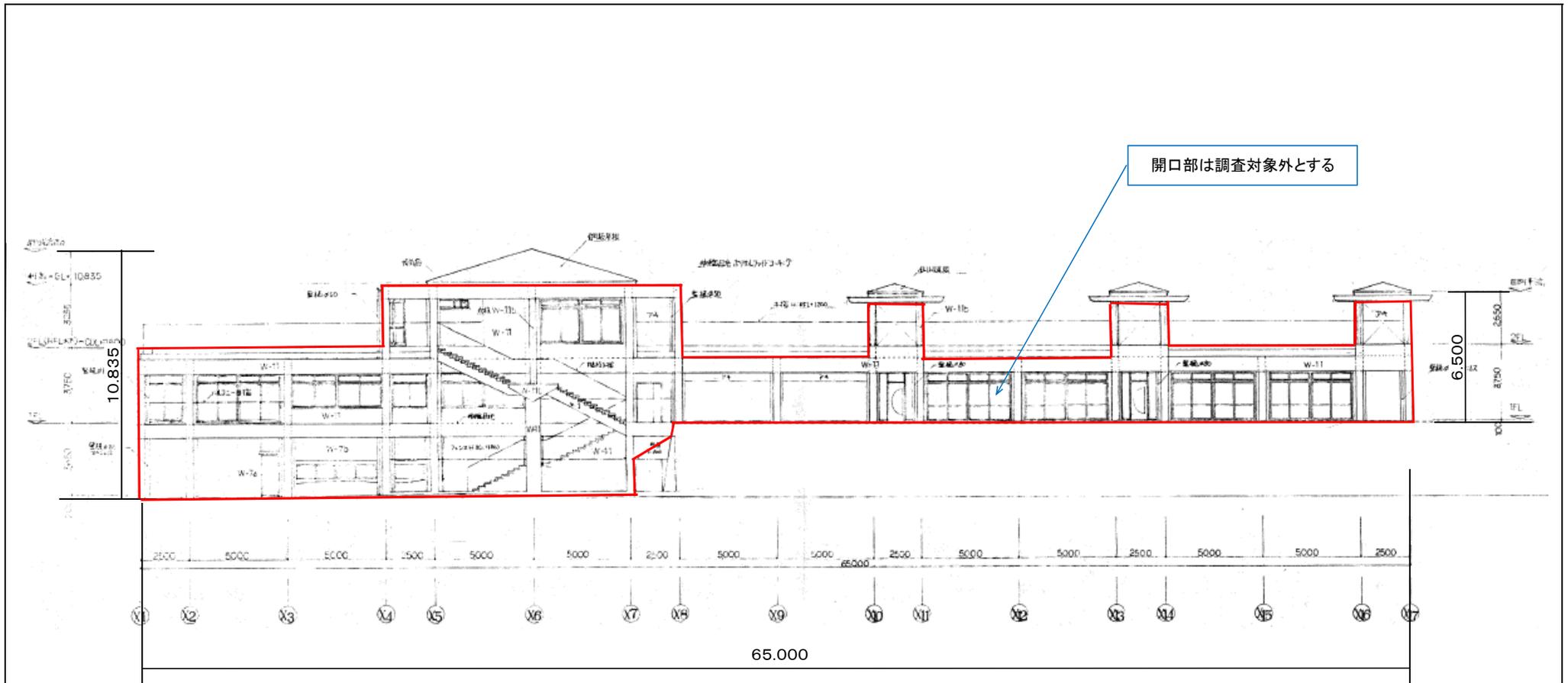


東立面図

※赤線部分は調査対象範囲を示す。

※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。

建物名称	山下地域交流センター	No.	A - 5/5
------	------------	-----	---------

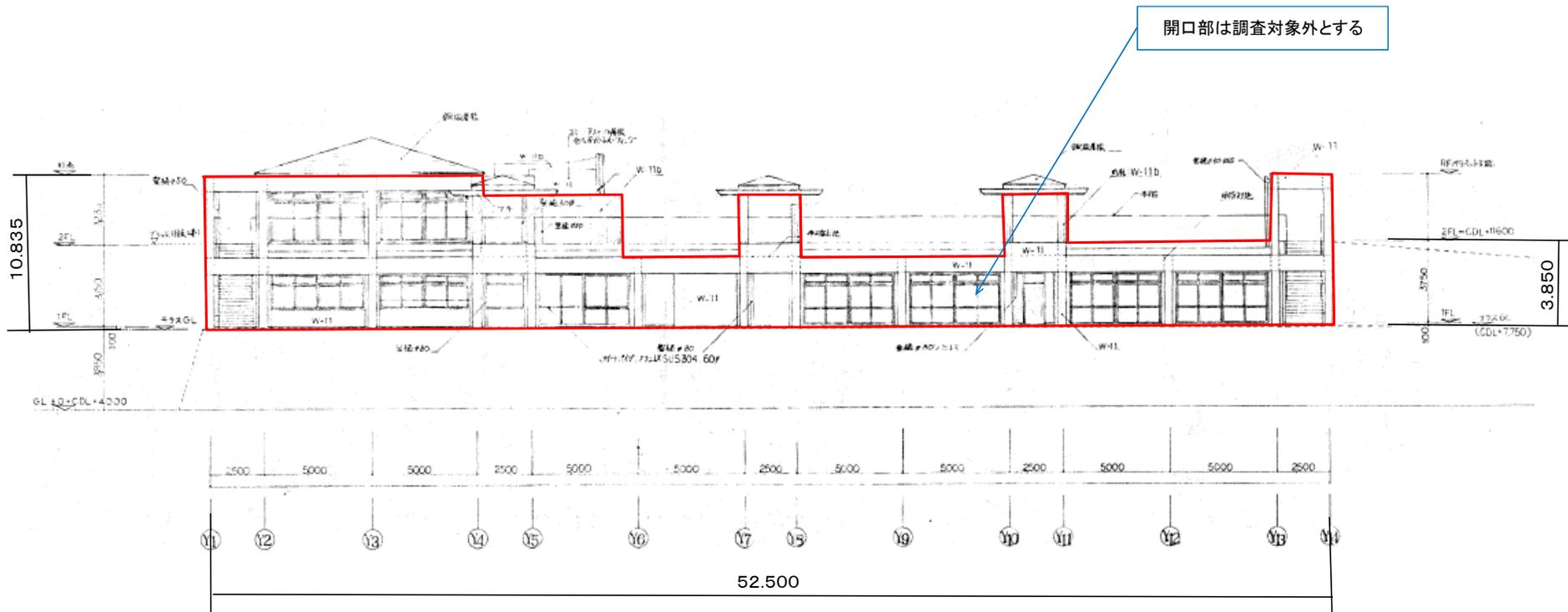


西立面図

※赤線部分は調査対象範囲を示す。

※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。

建物名称	海の公園(管理センター棟)	No.	A - 2/5
------	---------------	-----	---------

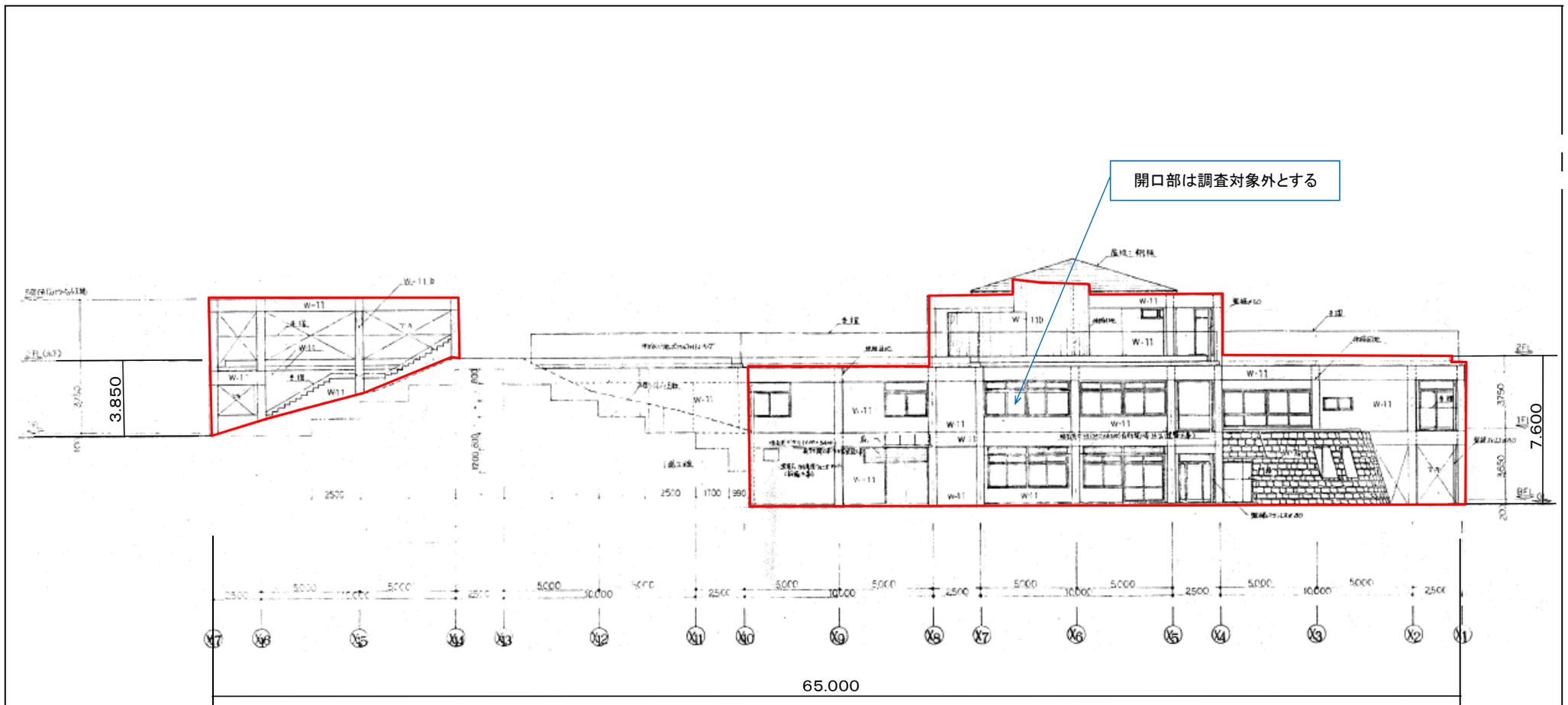


南立面図

※赤線部分は調査対象範囲を示す。

※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。

建物名称	海の公園(管理センター棟)	No.	A - 3/5
------	---------------	-----	---------

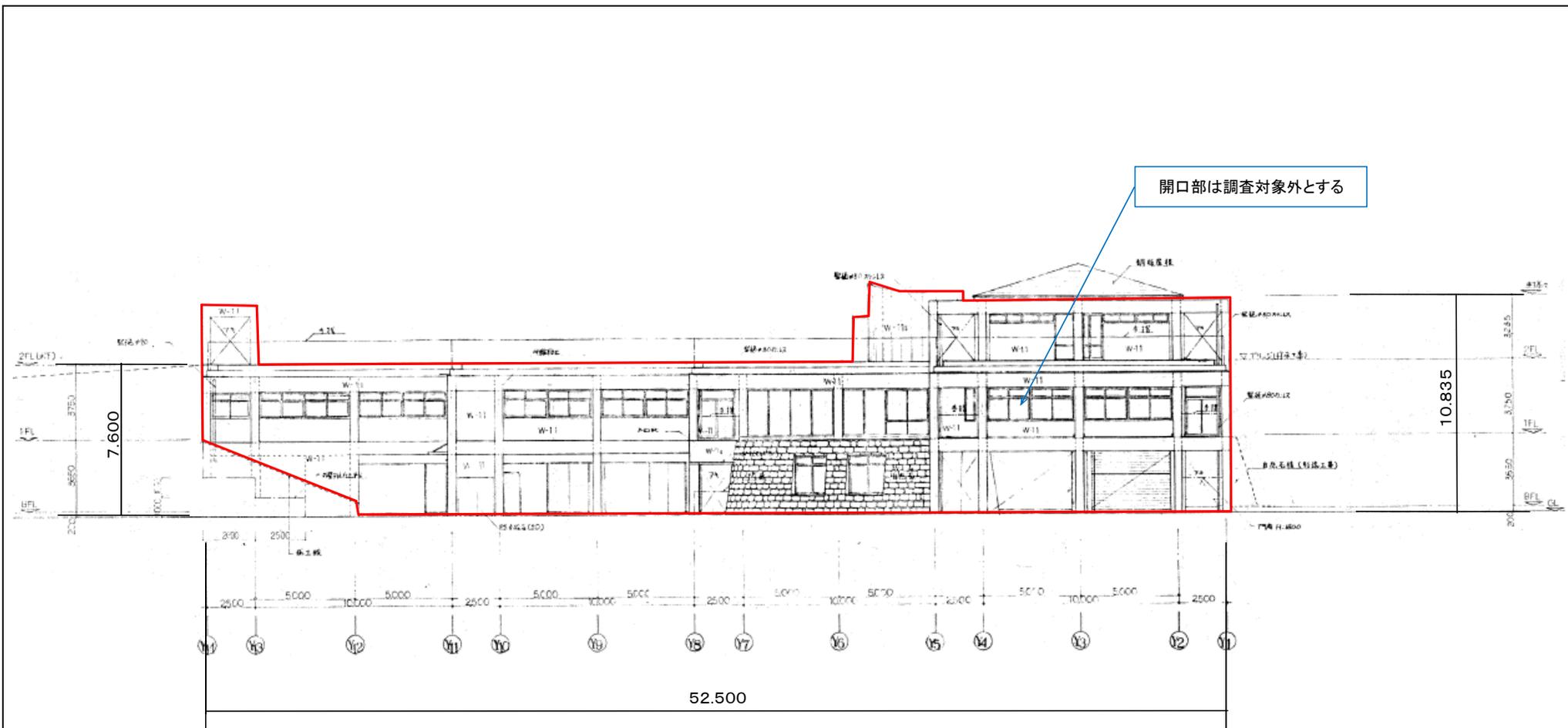


東立面図

※赤線部分は調査対象範囲を示す。

※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。

建物名称	海の公園(管理センター棟)	No.	A - 4/5
------	---------------	-----	---------

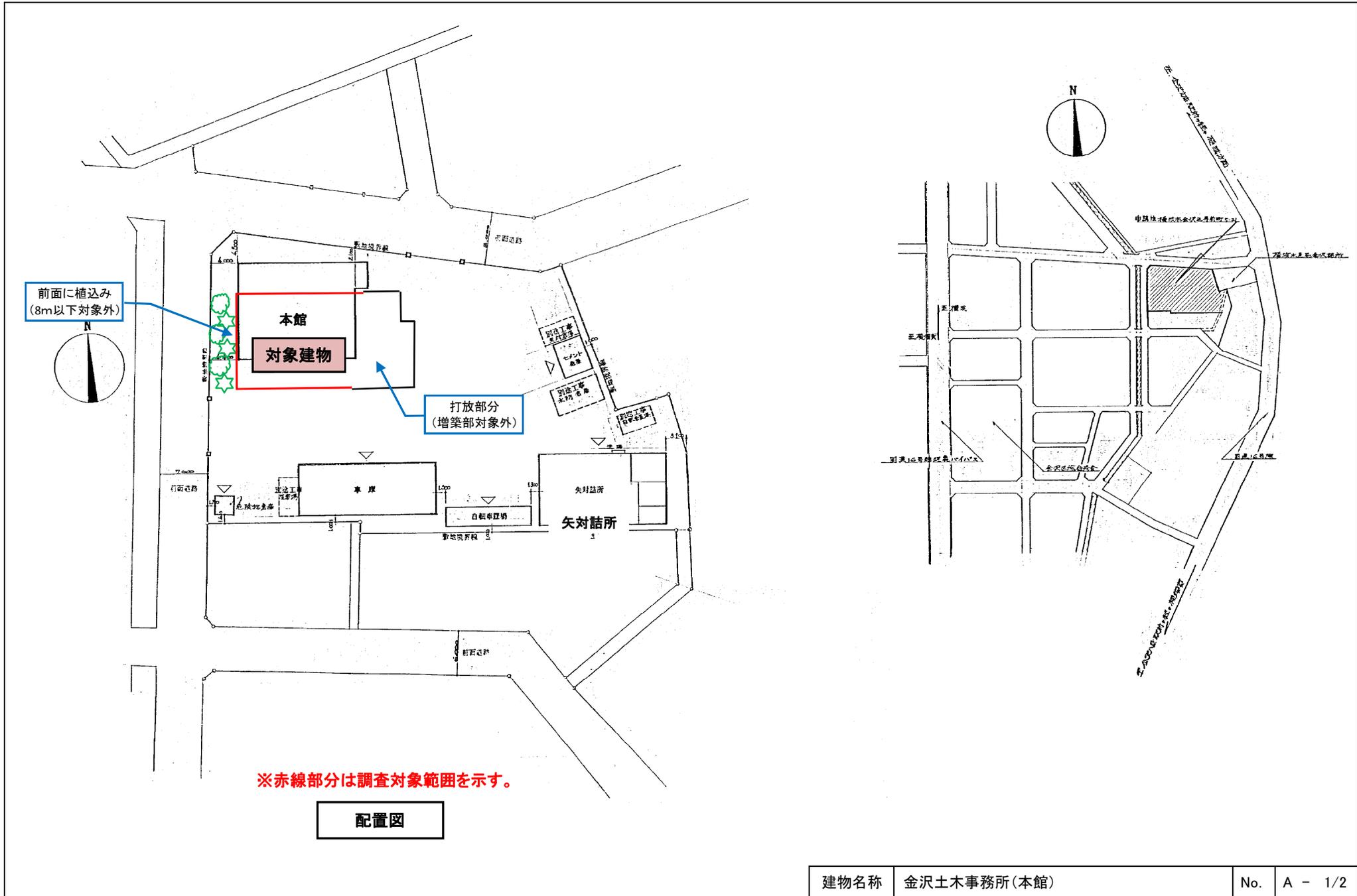


北立面図

※赤線部分は調査対象範囲を示す。

※歩行者等に危害を加える恐れのある部分で、表現できない部分も含む。

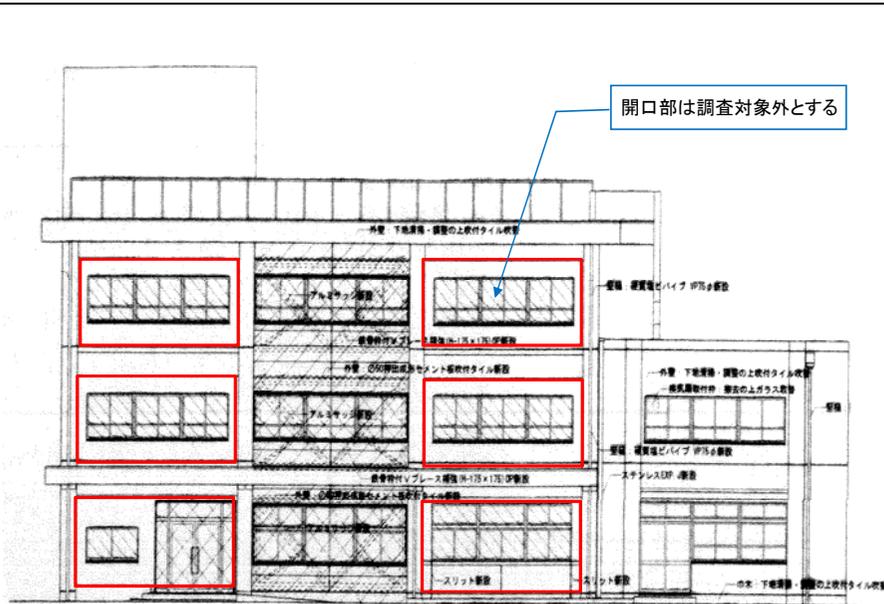
建物名称	海の公園(管理センター棟)	No.	A - 5/5
------	---------------	-----	---------



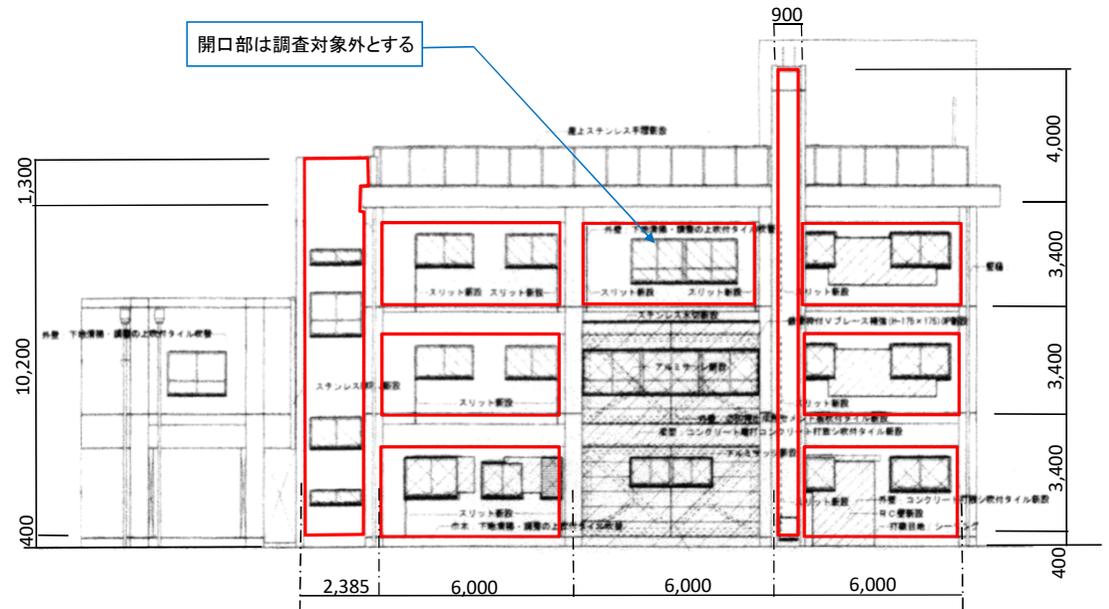
※赤線部分は調査対象範囲を示す。

配置図

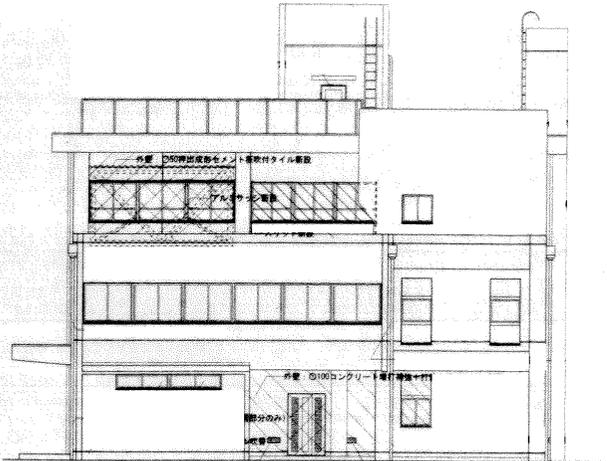
建物名称	金沢土木事務所(本館)	No.	A - 1/2
------	-------------	-----	---------



南立面図

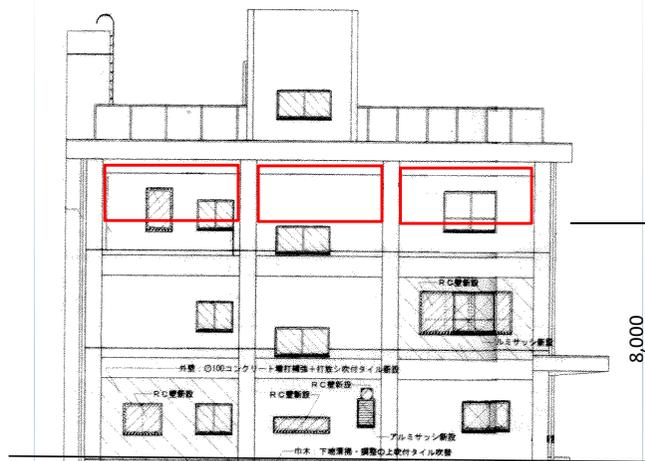


北立面図



東立面図

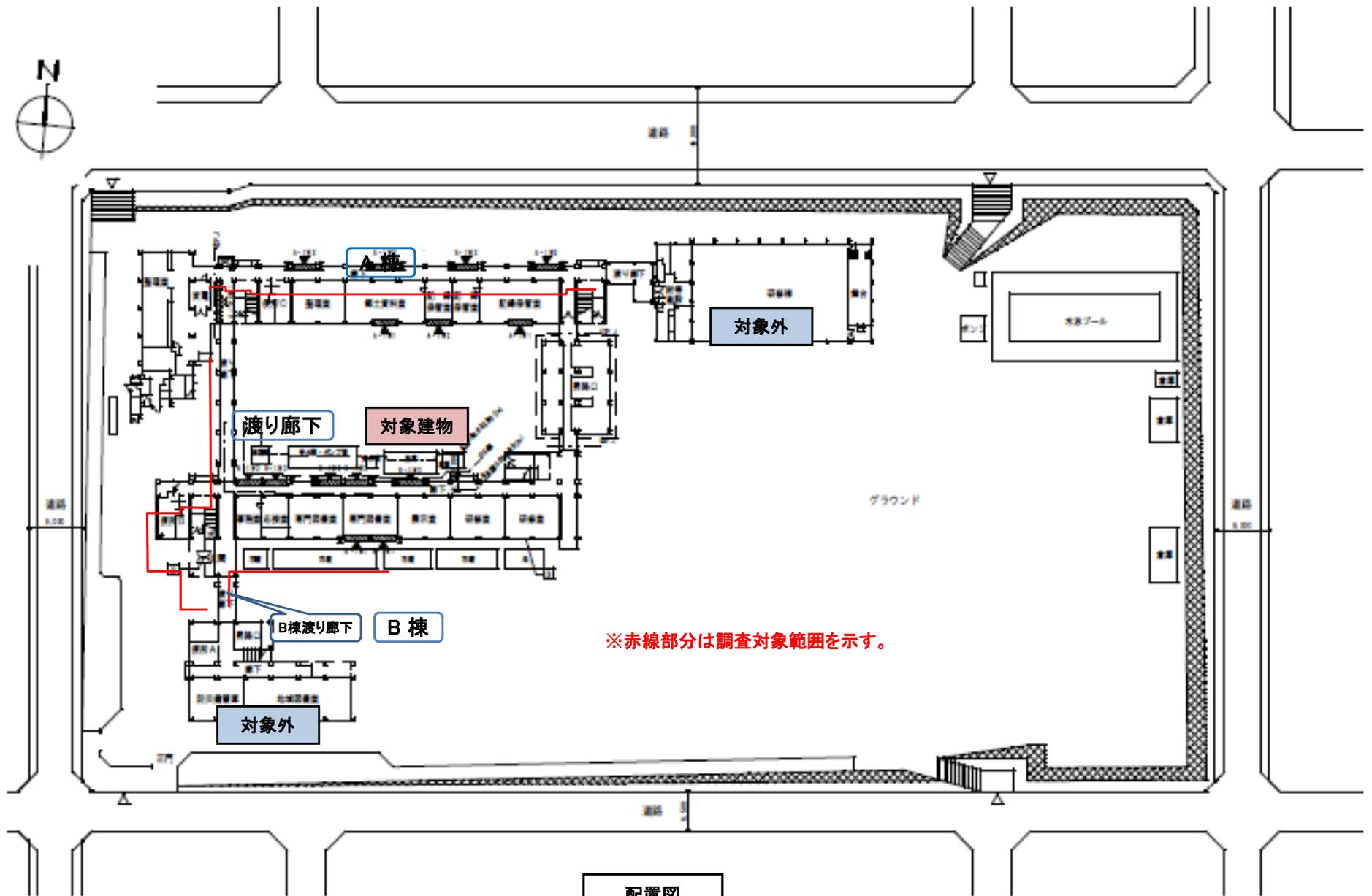
※ 東面外壁はコンクリート打放し下地につき調査対象外とする。



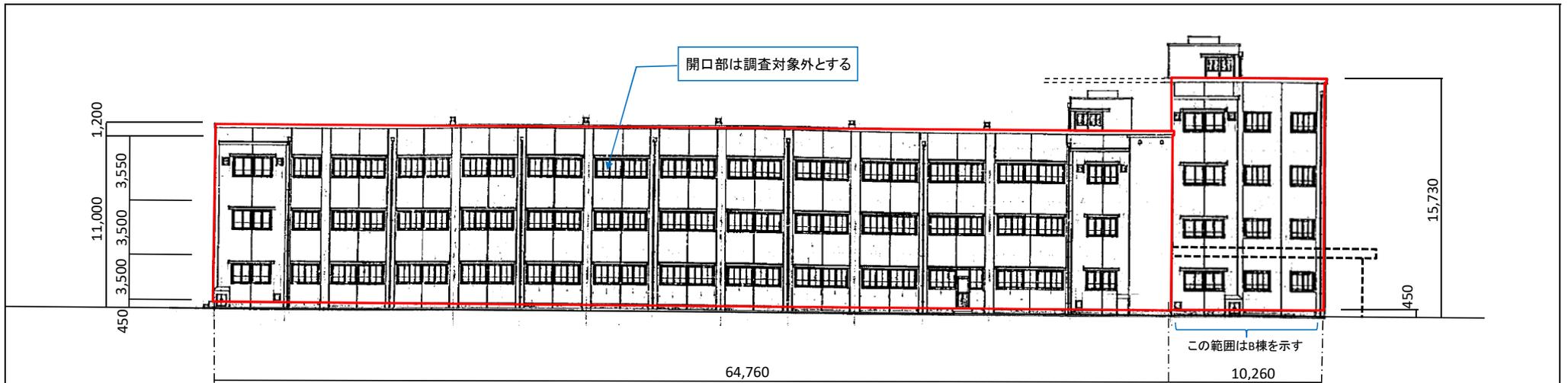
西立面図

※ 西面外壁は直下に植込み有り
GL+8m以下は調査対象外とする。

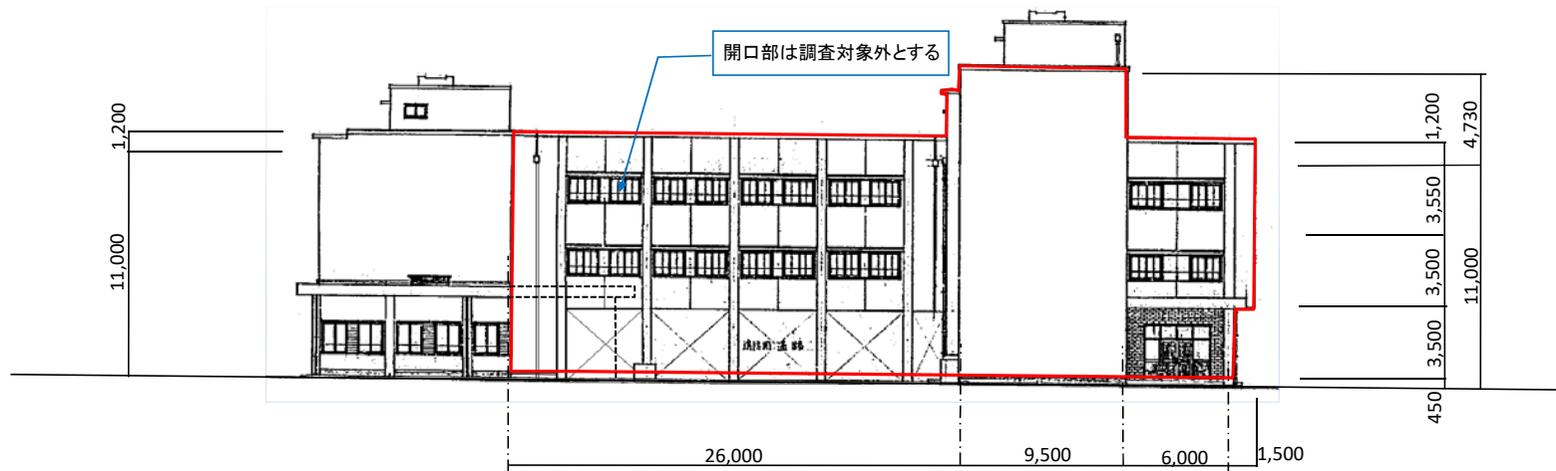
- ※ 赤線範囲内は調査対象を示す。
- ※ 歩行者等に危害を加える恐れのある部で、表現できない部分も含む。
- ※ 巾木部分は調査しない。
- ※ 開口部は調査しない。



配置図



A棟 北立面図



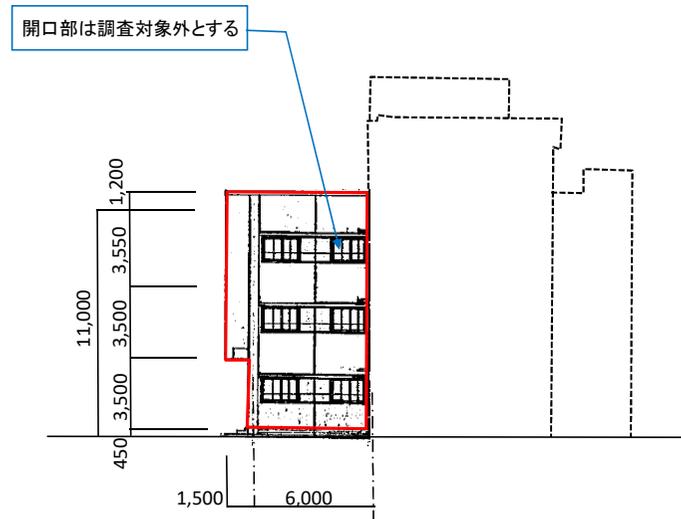
西渡廊下 西立面図

- ※ 赤線範囲内は調査対象を示す。
- ※ 歩行者等に危害を加える恐れのある部で、表現できない部分も含む。
- ※ 巾木部分は調査しない。
- ※ 開口部は調査しない。

建物名称	埋蔵文化センター	No.	A - 2/3
------	----------	-----	---------



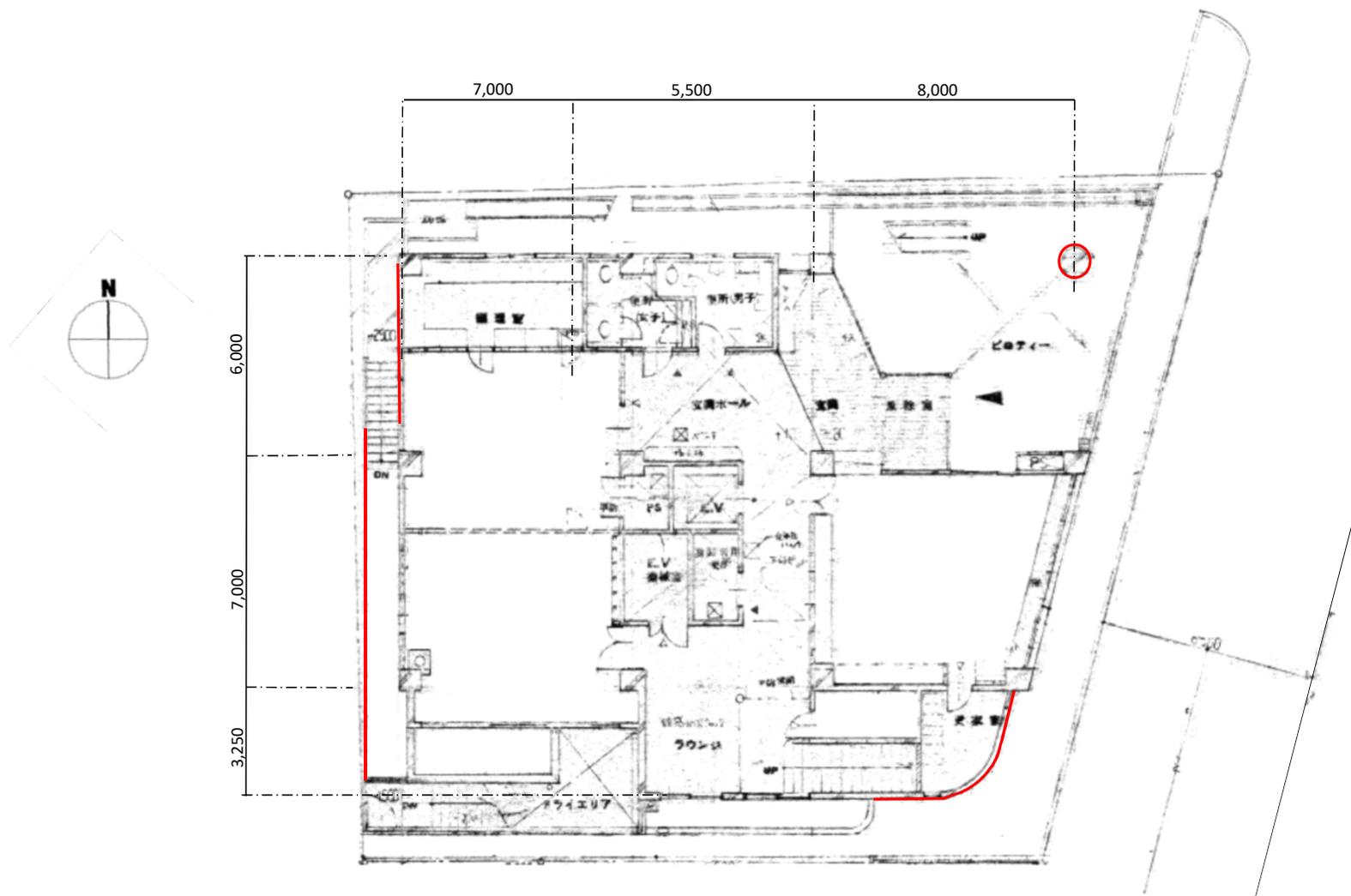
B棟 南立面図



B棟 渡廊下 東立面図

- ※ 赤線範囲内は調査対象を示す。
- ※ 歩行者等に危害を加える恐れのある部で、表現できない部分も含む。
- ※ 巾木部分は調査しない。
- ※ 開口部は調査しない。

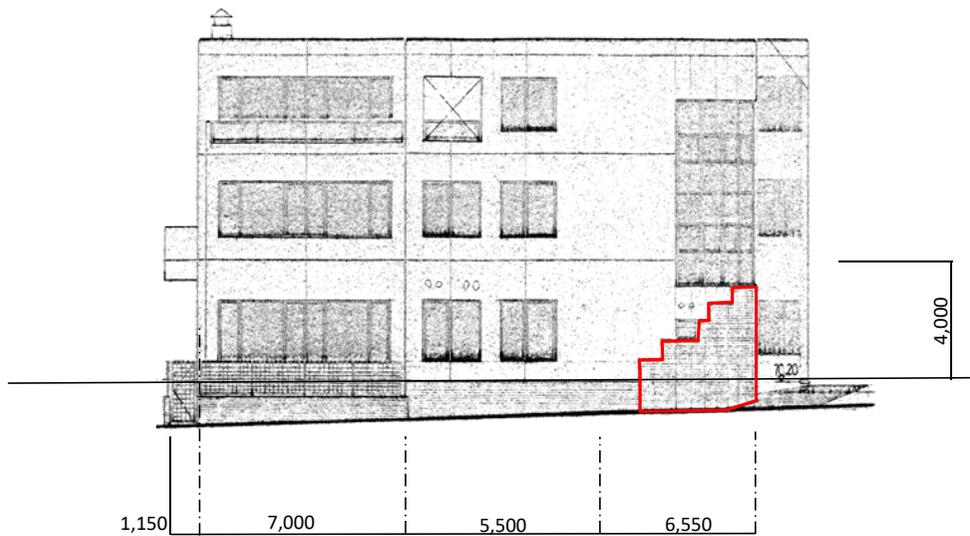
建物名称	埋蔵文化センター	No.	A - 3/3
------	----------	-----	---------



配置図

- ※ 赤線部分は調査対象範囲を示す。
- ※ 歩行者等に危害を加える恐れのある部で、表現できない部分も含む。
- ※ 巾木部分は調査しない。
- ※ 開口部は調査しない。

建物名称	二ツ橋地域ケアプラザ	No.	A - 1/3
------	------------	-----	---------



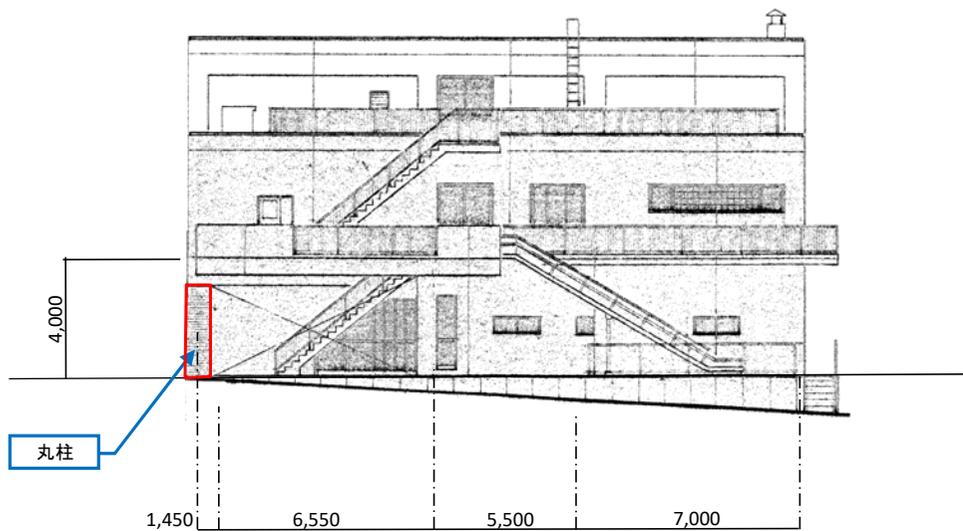
南立面図



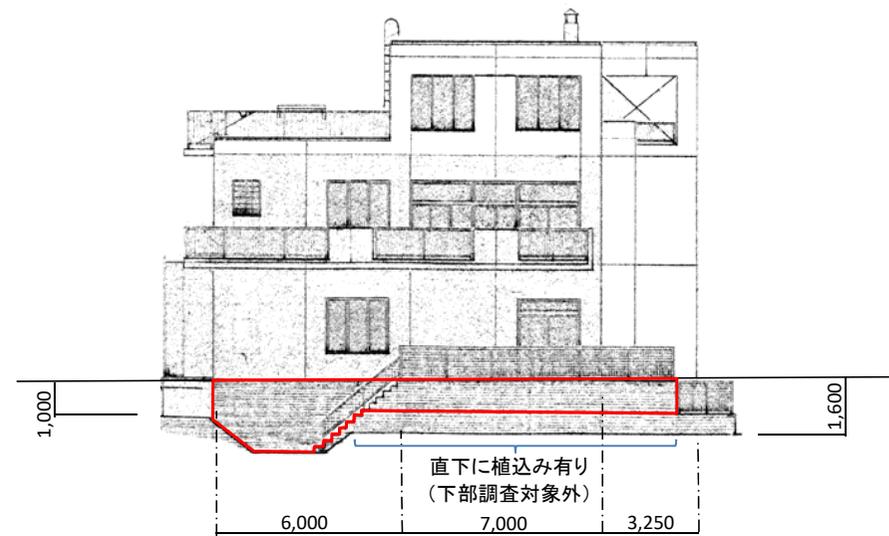
東立面図

- ※ 赤線範囲内は調査対象を示す。
- ※ 歩行者等に危害を加える恐れのある部で、表現できない部分も含む。
- ※ 巾木部分は調査しない。
- ※ 開口部は調査しない。

建物名称	二ツ橋地域ケアプラザ	No.	A - 2/3
------	------------	-----	---------



北立面図



西立面図

- ※ 赤線範囲内は調査対象を示す。
- ※ 歩行者等に危害を加える恐れのある部で、表現できない部分も含む。
- ※ 巾木部分は調査しない。
- ※ 開口部は調査しない。

建物名称	二ツ橋地域ケアプラザ	No.	A - 3/3
------	------------	-----	---------